

平成20年1月25日(金)開催

## 総務委員会会議順序

開議時刻 午前10時30分  
会議室 総務委員会室

○ 開 会

1 付 託 事 件

2 協議又は報告事項

(1) 平成20年度当初予算要求内容等について(質疑)

(2) チボリ・ジャパン社取締役会の概要について

(3) 「集まれ! 科学好き」の開催について

(4) その他

○ 次回の委員会

・平成20年2月1日(金) 午前10時30分～

○ 閉 会

## チボリ・ジャパン社取締役会の概要について

1月21日(月)、チボリ・ジャパン社の取締役会が岡山市内で開催され、移行期間後は地代の公的支援がないことを前提とした公園運営について協議が行われた。その概要は、次のとおりである。

### 1 チボリ・ジャパン社提案の運営案(裏面参照)

I案:チボリ・ジャパン社が自主運営するケース

II案:民間事業者が自主運営するケース

III案:クラブウに用地を返還するケース

### 2 取締役の主な意見

- ・ I案の入園料2000円、入園者数100万人は実現できるのか。
- ・ I案の新たな魅力づくりの資金調達はどうするのか。
- ・ I案の場合、クラブウから直接土地を借り受けることは困難ではないか。
- ・ I案の中核企業の見通しはあるのか。
- ・ II案については、地主であるクラブウの意向次第ではないか。
- ・ II案の場合、チボリ・ジャパン社はどうなるのか。
- ・ 3月の取締役会では、来年度の事業計画を決めないといけない。タイムリミットが来ている。

### 3 今後の予定

I案とII案について、早急にクラブウの意向を確認し、その結果を踏まえ、2月10日前後に取締役会を開催し、再度検討することとなった。

第101回取締役会資料

チボリ・ジャパン株式会社

土地代負担による公的支援の打ち切り後の事業運営について

I. チボリ・ジャパン社が自主運営するケース

入園料2,000円、入園者100万人で、土地代を全額負担、ある程度の投資をしながら事業継続

<解決すべき課題>

- チボリ・ジャパン社の完全民営化（県有施設の払い下げを受け、チボリ・ジャパン社の施設と県有施設を一体的に運営）
- 中核企業の選定
- 完全民営化体制での中期経営計画策定
- 入園料2,000円、入園者100万人を得るための公園の魅力作り
- 集客力増につながる魅力的な施設の誘致
- 累損の処理
- 資金調達
- クラボウとの借地契約
- その他

II. 民間事業者が自主運営するケース

民間事業者が12ヘクタール全体を公園と新商業施設の組合せで運営

公園部分：岡山県及びチボリ・ジャパン社より公園施設の譲渡を受け、公園規模を現状の約半分にして運営

新商業施設部分：残りのスペースに商業施設等を誘致

<解決すべき課題>

- 民間事業者の選択
- 開発青写真（公園部分と新商業施設等）
- 民間事業者に引き継ぐ公園施設の決定（譲渡価格と撤去解体費）
- チボリ・ジャパン社と社員の扱い
- その他

III. クラボウに用地返還するケース

クラボウに用地返還、園内施設を出来る限り残し、駅前の公園としての風情を残しながら、地主であるクラボウに倉敷のまちづくりにマッチした形で跡地の開発を要請する。

以上

## 「集まれ！科学好き」の開催について

本県における科学の普及啓発の一環として、「集まれ！科学好き」を開催する。  
本事業は、青少年の科学への意欲の高揚を図ることを目的に、今年度初めて実施するもので、科学系のサークル活動等を行う科学好きな高校生・中学生等が日頃の研究成果を発表する科学好き発表会と、最先端で活躍している科学者を講師に迎えた科学好き講演会を行う。

### 記

1 日 時 平成20年2月9日(土)

10:00～12:30 科学好き発表会

13:30～15:30 科学好き講演会

15:30～16:00 科学好き発表会表彰式

2 会 場 三丁目劇場(岡山市表町3-15-1)

3 内 容

#### 【科学好き発表会】

参加予定数 31グループ

発表方法 科学が大好きという高校生等が、ブースごとに日頃の研究成果をポスター発表形式で発表する。

#### 【科学好き講演会】

演 題 「恐竜調査 見方を変えたら新たな発見が！」

講 師 林原自然科学博物館 副館長 石垣 忍(いしがきしのぶ)氏  
恐竜調査の醍醐味について、最近の発掘現場での話題を交えて講演をしていただく。

4 主催者等

主催 岡山県・岡山光量子科学研究所

後援 岡山県教育委員会



# 「集まれ！科学好き」 科学好き講演会

**日時** 平成20年2月9日(土) 13:30~15:30

**場所** 三丁目劇場(岡山市表町3-15-1)  
JR岡山駅から南東へ1.5km(徒歩約20分)  
市内電車《清輝橋行き》・新西大寺町筋下車すぐ  
天満屋バスステーションから南へ500m

**参加費** 無料

参加者  
募集

《募集人数》約80名(先着順) 《募集締切》平成20年2月8日(金)必着

**講師** 石垣 忍 (いしがきしのぶ) 林原自然科学博物館 副館長

**演題** 「恐竜調査 見方を変えたら新たな発見が！」

## PROFILE



1954年(昭和29年)和歌山県生まれ。東京教育大学理学部地質学鉱物学専攻卒。専門は恐竜足跡化石の研究。  
大学卒業後高校教諭をへて、モロッコ国エネルギー鉱山省研究員としてアトラス山脈で恐竜の足跡化石を調査。帰国後、石井健一博士(元神戸大学教授、現林原自然科学博物館館長)の提唱する新しい博物館作りに参加。1991年より株式会社林原に入社し、同社のメセナ活動として林原自然科学博物館の設立準備を行う。1993年より続く林原自然科学博物館とモンゴル科学アカデミーの共同調査では恐竜足跡化石を担当。2万個以上の足跡化石を調べる。2000年に株式会社林原より林原自然科学博物館が独立し現職となる。同館は、2002~2006年に東京有明で恐竜の実験展示施設「ダイノソアファクトリー」を展開。本館は岡山駅前に2010年ごろの開館を目指している。  
著書に「モロッコの恐竜」(築地書館)、「モンゴル恐竜調査の夢」(共著、山陽新聞社)などがある。

**同日開催** 10:00~12:30 ※事前申し込みは不要。参加自由。

「集まれ！科学好き」科学好き発表会

科学が大好きな高校生、中学生などが目ごろの研究成果を発表します。

【お問い合わせ・応募先】

岡山県企画振興課科学技術政策班

〒700-8570 岡山県岡山市内山下2-4-6

TEL: (086) 226-7249 FAX: (086) 232-5354

E-mail: kikaku@pref.okayama.lg.jp

HP: [http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec\\_sec1=14](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=14)

## ＜三丁目劇場地図＞

